



令和7年9月発行

TEPROにほんご通信 第7号



公益財団法人

東京都教育支援機構

Tokyo Education Promotion and Support Organization

こんにちは！多文化共生スクールサポートセンターです。

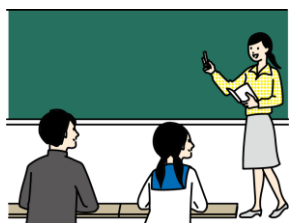
新学期が始まり、学校にも少しずつ秋の気配が感じられる頃ですね。

TEPROは、学校現場の動きに寄り添いながら、都立学校における日本語指導支援の充実に向けた多角的な取組を継続して行っています。

今号では、そのような取組の中から、外部人材を対象とする研修や、大学との連携に関する活動を御紹介します！

令和7年度 第1回サポーター研修

| TEPROの取組紹介 |



サポーター研修は、TEPRO都立学校日本語指導支援担当が都立学校に御紹介した外部人材（日本語指導支援員、通訳）を対象に実施する研修です。都立学校における日本語指導の現状や課題についての理解を深める機会を提供し、**学校現場のニーズに応えられる人材**を育成することを目的としています。

今年度は全3回の研修を企画し、第1回では「**児童・生徒と接する上で常に意識していただきたいこと**」をテーマに、ハラスメント防止、個人情報の適正管理、人権尊重などに関する基本的な知識と対応のポイントを学ぶオンデマンド研修を実施しています。サポーターの皆さんの理解と対応力の向上を通して、**児童・生徒が安心・安全に学習できる環境づくり**を支えています。

大学での学生向けガイダンス

| TEPROの取組紹介 |

都立学校で活動する**日本語指導支援員の裾野を広げる**とともに、教員や日本語教師、教育に関わる分野での活躍を目指す大学生に、**日本語指導が必要な児童・生徒の現状について関心をもってもらう**と、日本語教員養成や多文化共生に関する授業科目を設定するいくつかの大学で、ガイダンスを実施しています。

TEPRO都立学校日本語指導支援担当が支援を行う機会の多い高等学校の先生方からは、卒業後の進路を考える生徒たちに向き合う中で、「**日本で生きていく将来像を見せたい**」といった声も寄せられています。そうした想いに応えることも、TEPROが大学との連携を進める理由の一つです。

児童・生徒のロールモデルにもなりうる大学生が日本語指導支援への関心をもち、一人でも多くの方が支援の輪に加わることで、支援体制をさらに強化できるように、今後も大学との連携を深めながら取組を進めていきます。



今後、都立学校での日本語指導支援の現場見学の間機会も計画していく予定です！



「にほんご通信」
バックナンバー

<https://www.tepro.or.jp/nihongo/communication.html>



「都立学校のひろば」
掲載リクエストフォーム

<https://forms.office.com/r/VVCV3uf4h4>



“こんな資料があったらいいな”等
リクエストもお待ちしております
お気軽にお寄せください

次号もお楽しみに！

TEPRO 都立学校日本語指導支援担当

☎ 03-5989-1571（平日9時～19時）

✉ nihongoshien@tepro.or.jp

💻 お問い合わせフォーム [こちらをクリック！](#)

